

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月28日

計画の名称	尾張旭市における三郷駅前市街地再開発事業による安心・安全なまちづくり												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	尾張旭市												
計画の目標	市街地再開発事業により、駅前広場、道路、オープンスペースなどの都市基盤等を整備するなど、交通結節機能を強化するとともに、交通渋滞の解消や土地利用の効率化を推進する。これにより、災害に強く、地域住民が安心・安全に暮らせる市街地の形成を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	13,904	A	13,904	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8		R12
1	質の高い生活を支える公共交通サービスが充実することにより、名鉄瀬戸線三郷駅の一日平均乗降客数を9,131人(R6)から9,588人(R12)に増加を図る。 名鉄三郷駅の乗降客数(人) 名鉄三郷駅の1日の平均乗降客数	9131人	人	9588人
2	災害に強く、暮らしやすい街の形成を図り、計画地区内人口減少率を3.23%(R7)から0.0%(R12)に減少を図る。 計画地区内の人口減少率(%) (R7当初地区内人口 - R12末地区内人口) / R7当初地区内人口 × 100	3%	%	0%
3	建物不燃化率を20.8%(R6)から100%にする。 建物不燃化率(%) 耐火建築物の面積 / 地区内全体の建築面積	21%	%	100%
4	災害時に電柱の倒壊により通行が阻害される可能性がある道路について、無電柱化を行う。(整備延長0m 210m) 災害時に電柱の倒壊により通行が阻害される可能性がある道路について、無電柱化を行う整備延長(m)	0m	m	210m
5	狭あい道路(幅員4m未満)に接道する建物数を8棟(R8)から0棟にする。 狭あい道路(幅員4m未満)に接道する建物数(棟)	8棟	棟	0棟

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
尾張旭市国土強靱化地域計画 A01-001、A13-002、A13-003												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	尾張旭市	間接	組合	-	-	三郷駅前地区((都) 三郷駅前線外)	道路 L = 115m、駅前広場 A = 2,500㎡	尾張旭市						3,176	1.29	-	
		種別1:再開発																		
												小計						3,176		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	尾張旭市	間接	組合	-	-	三郷駅前地区第一種市街地再開発事業	商業、住宅、駐車場棟 A = 1.1ha	尾張旭市						5,862	1.29	-	
		種別1:再開発																		
												小計						10,728		
	A13-003	都市交通	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	-	-	三郷駅前地区	自由通路(L = 約60m)、交通広場(A = 約800㎡)、歩行者専用道路(L = 約130m)	尾張旭市						4,866	1.29	-	
		種別1:再開発																		
												合計						13,904		